

トヨタ財団 研究助成プログラム 助成対象者ワークショップ「社会の新たな価値の創出をめざして」

トヨタ財団研究助成プログラムは、研究を通じて社会に貢献するべく取り組む、意欲的なプロジェクトに助成することを旨としています。2014年度からはプログラム・テーマを「社会の新たな価値の創出をめざして」として、これからの社会が解決を迫られる困難な課題に、私たちはどのように向き合い、どのような社会をめざすのか、その基本的な考え方や方法論を探究し、研究の成果が広く共有されうるように努めるプロジェクトを募っています。

歴史的変動の時代に直面し、これからの社会のさまざまな課題には、世界を俯瞰し、未来を見通す広い視野から、これまでの考え方や社会のあり方を見直し、私たちがめざすべき価値とは何かを明らかにすることが求められています。本ワークショップでは、当財団の助成対象者の方々が、社会の新たな価値の創出に向け、どのように取り組んでいるのか、それぞれのプロジェクトの紹介・報告を行います。研究の分野や方法は多様ですが、研究を通じ、どのように新たな価値を創り出し、社会に貢献しうるのか、各報告およびディスカッションから、参加者が学びや気づきを共有し、各自の研究・活動に大いに活かすことを期待しています。

本ワークショップには、助成対象者のみならず、トヨタ財団の助成活動に関心のある方であれば、所属等を問わず、どなたでも参加可能です。皆様のご参加をお待ちしています。

会場・日時

- ① 東京会場（東京大学弥生講堂アネックス・セイホクギャラリー）
4月11日（土）12:30 - 17:30（終了後、懇親会）
- ② 京都会場（京都大学稲盛財団記念館・大講義室）
7月4日（土）12:30 - 17:30（終了後、懇親会）

[お申し込み・お問い合わせ]

トヨタ財団 研究助成プログラム

電話：03-3344-1701 メール：kenj@toyotafound.or.jp

お申し込みは先着順で受付いたします。メールにて①「ご氏名」、②「ご所属・役職等」、③「メール・アドレス」、④「会場（東京／京都）」、⑤「懇親会出欠のご予定」をお知らせください。

- 申込締切日 東京会場：4月6日（月）、京都会場：6月26日（金）
- 懇親会参加費 2千円（当日、お釣りの必要ないようにご用意ください）

プログラム

<東京会場>

12:00 開場

12:30 開会、趣旨説明

13:00 報告① 牧野冬生氏（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 助教）
「カンボジアにおける『弾性型公共圏』の理論化に関する国際共同研究」

13:20 ② 長岡慎介氏（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 准教授）
「相互扶助ファンドとイスラーム金融が創る新しい価値——ポスト資本主義をめざすコミュニティ経済哲学」

13:40 ディスカッション

14:05 休憩

14:20 ③ 小山千加代氏（新潟大学大学院保健学研究科 教授）
「文化としての看取り——介護保険施設における『より良い看取り』実現への取り組み」

14:40 ④ 加藤泰史氏（一橋大学大学院社会学研究科 教授）
「(認知症患者を含む)高齢者ケアの現状を踏まえた高齢者の尊厳の比較文化的研究とそれにもとづく福祉社会の新たな可能性の探究」

15:00 ディスカッション②

15:25 休憩

15:40 ⑤ 太田和彦氏（武蔵大学 非常勤講師）
「自然資源の持続可能な保全に向けた制度設計——（仮称）土壤保全基本法の制定に向けた制度設計」

16:00 ⑥ 富田涼都氏（静岡大学大学院農学研究科 助教）
「農の『豊かさ』を未来に継承するために——在来作物の利用と保全を例として」

16:20 ディスカッション③、総括

17:30 閉会、懇親会（向ヶ岡ファカルティハウス「レストラン・アブルボア」）

（コメンテーター）

相戸晴子氏（宮崎国際大学教育学部 講師）

足羽與志子氏（一橋大学大学院社会学研究科 教授）

桑子敏雄氏（東京工業大学大学院社会理工学研究科 教授）

武川正吾氏（東京大学大学院人文社会系研究科 教授）

<京都会場> (共催：京都大学地域研究統合情報センター)

12:00 開場

12:30 開会、趣旨説明

13:00 報告① 寺田鮎美氏 (東京大学総合研究博物館 特任助教)

「フィリピンの次世代教育における博物館の活用可能性に関する研究——移動型展示による教育機会の地域間不均衡解消と地方固有の自然・文化遺産の継承者育成に向けて」

13:20 ② 範懿氏 (九州大学大学院芸術工学府 大学院生)

「中国農村部における自由で豊かな学校建築に関する研究——教育格差是正及び震災復興を目的として」

15:40 ディスカッション

14:05 休憩

14:20 ③ 永浜明子氏 (立命館大学スポーツ健康科学部 准教授)

『『差別』の構造化と障がい者差別を黙認しない行動変容プログラムの構築——『傍観』『無関心』『記述的理解』からの移行」

14:40 ④ 近藤真紀子氏 (岡山大学大学院保健学研究科 准教授)

「ライフレビューによるハンセン病回復者の話りの保存と看護師のエンド・オブ・ライフケア能力向上の試み」

15:00 ディスカッション

15:25 休憩

15:40 ⑤ 黒崎龍悟氏 (福岡教育大学教育学部 准教授)

「タンザニアにおける小型水力発電と住民交流を基盤とした環境保全に関する実践的研究」

16:00 ⑥ 中村美知夫氏 (京都大学野生動物研究センター 准教授)

『『生物多様性』をローカライズする——タンザニア西部における地域コミュニティによる内発的自然保護を支援する環境教育システムの構築」

16:20 ディスカッション、総括

17:30 閉会、懇親会

(コメンテーター)

岡田真美子氏 (兵庫県立大学 名誉教授)

桑子敏雄氏 (東京工業大学大学院社会理工学研究科 教授)

前平泰志氏 (京都大学大学院教育学研究科 教授)

柳澤雅之氏 (京都大学地域研究統合情報センター 准教授)